

## 横断歩道橋名・所在地・管理者名等

横断歩道橋名	路線名	所在地	設置位置	緯度 経度	34° 48' 19.98" 135° 46' 41.99"
南鉾立歩道橋 (フリガナ) ミナミホコタテホドウキョウ	市道和井田垣ノ内線	京都府京田辺市三山木垣ノ内			
管理者名	点検実施年月日	2017年 10月 26日	点検員	(株)ユーズ	部坂 剣大
京田辺市	調査実施年月日		調査員※1		
代替路の有無	緊急輸送道路	占用物件(名称)			
有	その他				

## 部材単位の健全性の診断(部材毎に最も悪い判定区分を記入)

点検時に記録				措置後に記録		
部材名	判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)	変状の種類 (Ⅱ以上の場合に記載)	備考(写真番号、位置等が分かるように記載)	措置後の 判定区分	変状の種類	措置及び判定 実施年月日
上部構造	主桁	Ⅱ	腐食	写1 第4径間主桁		
	横桁	Ⅱ	防食機能の劣化	写2 第2径間横桁		
	床版等	Ⅲ	ひびわれ、遊離石灰	写3 第1径間床版		
下部構造	Ⅲ	ひびわれ、遊離石灰	写4 P1橋脚			
階段部	Ⅱ	遊離石灰	写5 東側階段			
その他	Ⅲ	腐食	写6～11			

## 横断歩道橋毎の健全性の診断(判定区分Ⅰ～Ⅳ)

点検時に記録		措置後に記録	
(判定区分)	(所見等)	(再判定区分)	(再判定実施年月日)
Ⅲ	床版に遊離石灰を伴う1方向のひびわれ有。支承が腐食している。		

## 全景写真(起点側、終点側を記載すること)


架設年次※2	橋長(m)	通路幅員(m)		
1986年	102.1m	4.5m		
起点		終点		起点側


※1：調査員は、非破壊検査(板厚調査、き裂調査等)を実施した請負者等を記入する。


※2：架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

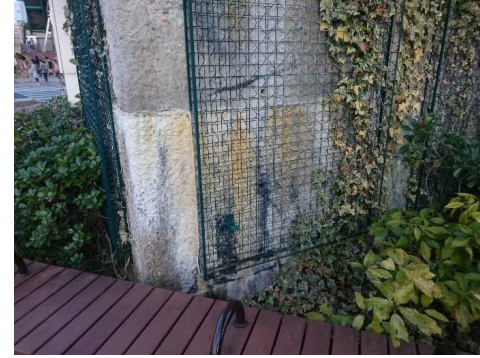
## 状況写真(損傷状況)

横断歩道橋名	南鉾立歩道橋	路線名	市道和井田垣ノ内線	点検員	(株)ユーズ 部坂 剣大	点検年月日	2017年 10月 26日
		管理者名	京田辺市	調査員			

写真番号		写真1		
部材名		主桁 第4径間G2		
変状の種類		腐食		
健全性の診断	点検時(調査時)	Ⅱ		
	措置後			
調査(方針)		近接目視	調査年月日	2017年 10月 26日
措置(方針)			措置年月日	
備考欄		主桁端部に腐食がある。板厚減少は無い。		

写真番号		写真2		
部材名		横桁 第2径間		
変状の種類		防食機能の劣化		
健全性の診断	点検時(調査時)	Ⅱ		
	措置後			
調査(方針)		近接目視	調査年月日	2017年 10月 26日
措置(方針)			措置年月日	
備考欄		全体的に塗装が劣化している。		

写真番号		写真3		
部材名		床版 第1径間		
変状の種類		ひびわれ 遊離石灰		
健全性の診断	点検時(調査時)	Ⅲ		
	措置後			
調査(方針)		近接目視	調査年月日	2017年 10月 26日
措置(方針)			措置年月日	
備考欄		床版に遊離石灰を伴う1方向のひびわれがある。		


写真番号		写真4		
部材名		下部構造 P1橋脚		
変状の種類		ひびわれ 遊離石灰		
健全性の診断	点検時(調査時)	Ⅲ		
	措置後			
調査(方針)		近接目視	調査年月日	2017年 10月 26日
措置(方針)			措置年月日	
備考欄		遊離石灰を伴う水平方向のひびわれがある。		

○部材単位の健全性の診断(判定区分)が、Ⅱ、Ⅲ又はⅣの部材について記載する。なお、同一部材で、変状の種類が異なる損傷がある場合は、変状の種類毎に記載する。


○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

状況写真(損傷状況)

横断歩道橋名	老ヶ辻歩道橋	路線名	市道和井田垣ノ内線	点検員	(株)ユーズ 部坂 剣大	点検年月日	2017年 10月 26日
		管理者名	京田辺市	調査員			

写真番号	写真5		
部材名	階段部 東側階段		
変状の種類	ひびわれ 遊離石灰		
健全性の診断	点検時(調査時)		
	措置後		
調査(方針)	近接目視	調査年月日	2017年 10月 26日
措置(方針)		措置年月日	
備考欄	階段前面にひびわれがあり、遊離石灰が発生している。		

写真番号	写真6		
部材名	その他 支承		
変状の種類	腐食		
健全性の診断	点検時(調査時)		
	措置後		
調査(方針)	近接目視	調査年月日	2017年 10月 26日
措置(方針)		措置年月日	
備考欄	支承の全箇所腐食、層状剥離している。		

写真番号	写真7		
部材名	その他 照明		
変状の種類	表面錆		
健全性の診断	点検時(調査時)		
	措置後		
調査(方針)	近接目視	調査年月日	2017年 10月 26日
措置(方針)		措置年月日	
備考欄	全ての照明柱で表面錆が発生している。		


写真番号	写真8		
部材名	その他 排水管支持具		
変状の種類	破損		
健全性の診断	点検時(調査時)		
	措置後		
調査(方針)	近接目視	調査年月日	2017年 10月 26日
措置(方針)		措置年月日	
備考欄	A1橋台南側の排水管支持具が破損している。また、その他の排水管にも損傷有。		


○部材単位の健全性の診断(判定区分)が、II、III又はIVの部材について記載する。なお、同一部材で、変状の種類が異なる損傷がある場合は、変状の種類毎に記載する。


○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

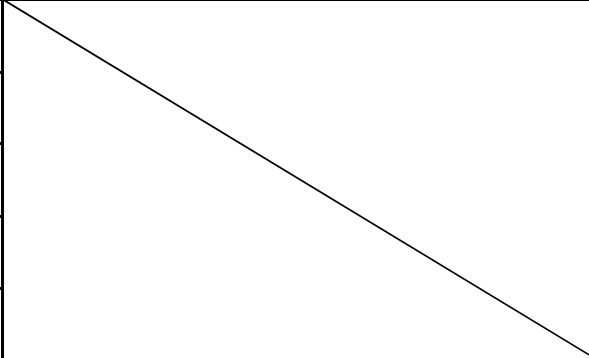
状況写真(損傷状況)

横断歩道橋名	老ヶ辻歩道橋	路線名	市道和井田垣ノ内線	点検員	(株)ユーズ 部坂 剣大	点検年月日	2017年 10月 26日
		管理者名	京田辺市	調査員			

写真番号		写真9		
部材名		その他 排水管		
変状の種類		ずれ		
健全性の診断	点検時(調査時)	Ⅱ		
	措置後			
調査(方針)		近接目視	調査年月日	2017年 10月 26日
措置(方針)			措置年月日	
備考欄		P3橋脚北西の排水管がずれている。		

写真番号		写真10		
部材名		その他 配電設備		
変状の種類		腐食		
健全性の診断	点検時(調査時)	Ⅱ		
	措置後			
調査(方針)		近接目視	調査年月日	2017年 10月 26日
措置(方針)			措置年月日	
備考欄		P1橋脚南側の配電設備に腐食がある。		

写真番号		写真11		
部材名		その他 橋面タイル		
変状の種類		うき、段差		
健全性の診断	点検時(調査時)	Ⅲ		
	措置後			
調査(方針)		近接目視	調査年月日	2017年 10月 26日
措置(方針)			措置年月日	
備考欄		橋面のタイルがうき、高さ20mmの段差がある。		

写真番号				
部材名				
変状の種類				
健全性の診断	点検時(調査時)			
	措置後			
調査(方針)			調査年月日	
措置(方針)			措置年月日	
備考欄				

○部材単位の健全性の診断(判定区分)が、Ⅱ、Ⅲ又はⅣの部材について記載する。なお、同一部材で、変状の種類が異なる損傷がある場合は、変状の種類毎に記載する。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。